

院長にインタビュー

院長

なが た とも かず
永田 智一 先生

「大切なのは、患者様が本当に望んでいるものは何かをしっかりと聴きすること。」

山梨県南アルプス市の「オリーブ歯科クリニック」は、永田智一先生が“患者様に納得していただける治療”を目指し、2015年に開院された歯科クリニック。永田先生は長年インプラント治療経験を積まれたベテラン歯科医師です。今回は院長である永田先生に、気になるインプラントのことやクリニックのことなどについてお伺いしました。

患者様がインプラントの噛む力や違和感の無さに感動されて

—— まずは初めの質問ですが、永田先生が考えるインプラントの最大のメリットとは何でしょうか？

インプラントの最大のメリットは、無くなってしまった患者様の歯を補うための幾つかの治療法の中で最も違和感が少なく、残ったご自身の歯を削らず確実にしっかりと噛めるという事だと思います。それにより長期間ご自身の歯を健康な状態に保ち、しっかり食べられるということにつながり、年齢を重ねられても全身的にも健康でいられると考えます。



—— インプラントにすると良いこと尽くめですね！では実際にインプラントにされた方のお声はいかがでしょうか？

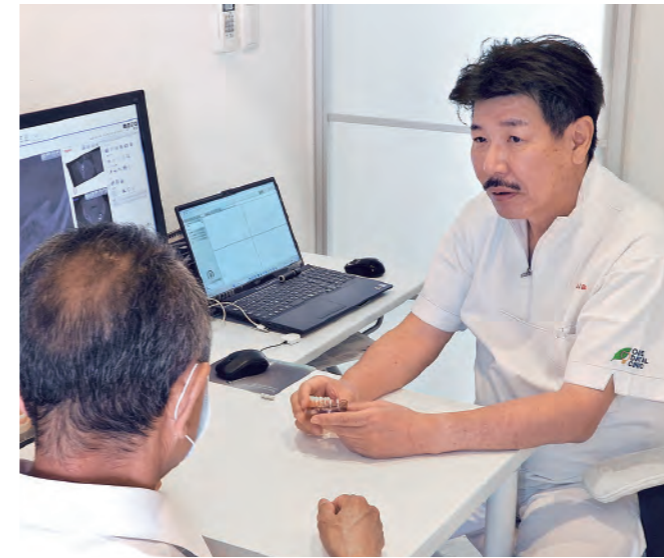
当院でインプラント治療を行われる患者様は“入れ歯が合わない”“入れ歯を作ったけど違和感があり入れていられない”“入れ歯が痛い”などの理由から、義歯からインプラント治療に切り替えられた方が多くおられます。その患者様が義歯では得られなかった噛む力、違和感の無さに感動され、大変喜んでいただいております。

そして、治療を終えた患者様の多くが「先生、次こっちの歯が駄目になったらまたインプラントをお願いします」と言っていたいております。

—— 皆さんとても満足されていらっしゃるんですね。

そのように満足度の高いインプラントですが、やはり「何となく怖い」というイメージを持つ方も多いと思いますが、実際のところどうでしょうか？

実際インプラント治療を躊躇される患者様の1番の理由が、外科的処置で「歯肉を切ったり削ったりが



痛そうで怖くて」と考える方が多いですね。そういった患者様のインプラントに対するマイナスのイメージを取り除くため、思っているよりずっと痛くなく、安心出来る治療法であることをご納得いただけるまで丁寧にご説明させていただいております。

強みは20年以上の長期にわたり培った知識と経験

—— ところで、永田先生は常に進化するインプラントの最先端技術や知識をどのように習得していらっしゃいますか？

私自身幸せなことに、スタディグループ等で日ごろ仲良くさせていただいている多くの先輩や仲間の先生方がいます。その先生方にインプラントを含む多くの臨床の技術や知識を指導していただいたり、実際にオペを見学させていただいております。

その関係は私の宝物で、今後も歯科医として仕事をしていく上で続けていきたいと思っています。

—— では治療をされる上で、患者様とのコミュニケーションはどのように取っていらっしゃいますか？

まずは患者様が本当に望んでいるものは何かをしっかりと聴きすることだと思います。言葉だけではなく視覚的にも理解していただきやすいように工夫し、治療に対する恐怖や費用面の患者様のお考えをしっかりと聴かせていただくことにより、患者様に寄り添える治療をご提案できると考えております。

—— それでは、永田先生。ずばり！お聞きしますがクリニックの強みはどこでしょうか？

20年以上の長期にわたるインプラント治療で培った知識と経験だと思います。

インプラント治療以外でも、長年の臨床経験や培ってきたコミュニケーション力を活かし、患者様と良い信頼関係が築けるよう日々取り組んでおります。

—— 患者様との信頼関係も重要なんですね。ご多忙だとは思いますが、休日はどのように過ごされていますか？

休みは趣味のゴルフと講演会やセミナーがほとんどです。

最近はゴルフの回数も少なくなりましたが、メンバーはスタディグループの先輩や仲間の先生が多いので、結局はセミナーと休日のゴルフのほとんどが同じ顔ぶれです。

—— 休みの日にまで講演会やセミナーに参加されていらっしゃるとは恐れ入ります。。

それでは最後に一つお伺いします。永田先生にとってこの仕事の喜びとは何でしょうか？

開業医になってより、今日まで行っていることがあります。ほぼ毎日診療が終わった後に、患者様への治療の説明ややり取りに反省を含め復習していることです。復習することで次の治療にも活かし、日々成長を促しております。

今日は1日良い治療、良い説明ができたなという日が続くと喜びを感じますし、歯科医として私が目指しているところです。

